

日本エンタープライズ株式会社 (第28期) 2016年5月期



決算説明資料

(2015年6月1日～2016年5月31日)

2016年7月13日

1 2016年5月期 決算概況

決算ハイライト	P.4
連結損益計算書	P.5
四半期決算推移	P.6
売上高	P.7
売上高（コンテンツサービス事業）	P.8
売上高（ソリューション事業）	P.10
売上原価	P.12
販売費及び一般管理費	P.14

2 コンテンツサービス事業（FY2017 事業戦略）

セグメント別 事業戦略	P.18
ライフスタイル	P.19
エンターテインメント	P.20
交通情報	P.21

3 ソリューション事業（FY2017 事業戦略）

セグメント別 事業戦略	P.23
ソリューション（受託開発ほか）	P.24
広告（広告代理服务） / 海外 / 研究開発	P.25
株式会社いなせり	P.26

4 業績予想と事業展開

連結業績予想	P.28
事業展開	P.29

2016年5月期 決算概況

決算ハイライト

連結業績

売上高：	5,530百万円	前 期 比：	8.1%増
経常利益：	252百万円	前 期 比：	23.4%増

コンテンツサービス事業

交通情報

・コンテンツサービス事業で培ったノウハウを強みに、バスロケーションシステム、データ放送などソリューション事業への展開も積極化

エンターテインメント

・『ちょこっとゲーム』が好調
 ・『BOOKSMART』、東京都書店組合との連携強化ならびサービス拡充に注力

ライフスタイル

・『女性のリズム手帳』、エキサイト(株)と業務提携
 ・『Fivetalk』、『Dealing』を合わせた3コンテンツを軸にライフサポートプラットフォーム形成を推進

ソリューション事業

ソリューション

・受託開発好調で売上、過去最高を更新
 ・地方創生ビジネスの強化を図り、スマートバリュー(株)と業務資本提携
 ・東京都魚市場卸共同組合と業務提携し、組合初のECサービス『いなせり』開始へ

広告
(広告代理サービス)

・売上、過去最高を更新
 ・携帯販売店に加え、コンテンツ特性を活かした新販路開拓を推進

海外

・端末販売数が前年度比190%超と好調

1 2016年5月期 決算概況

連結損益計算書

(単位:百万円)

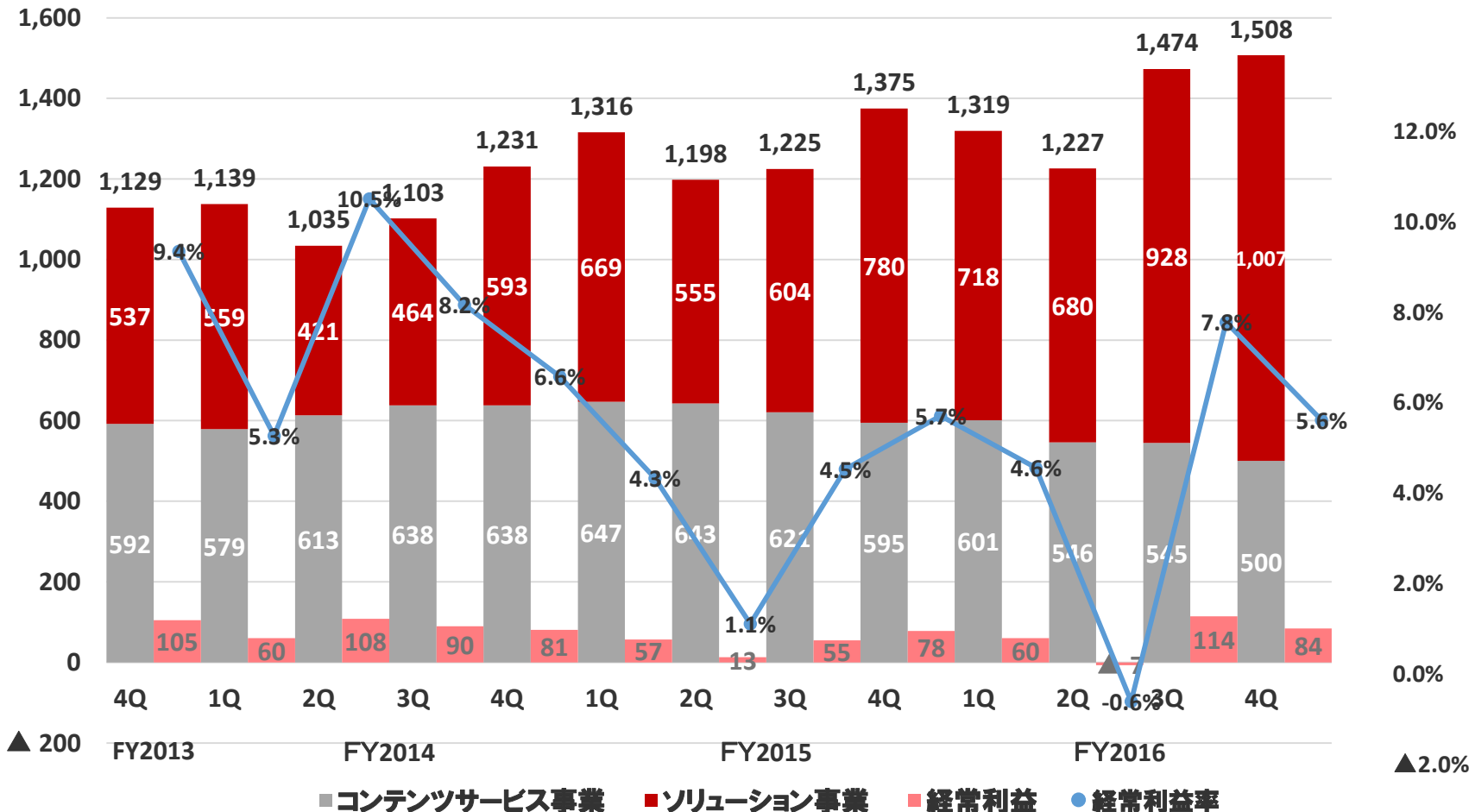
	2015年5月期	2016年5月期	前年比	
			金額	増減率
売上高	5,116	5,530	413	8.1%
売上原価	2,704	3,208	504	18.6%
売上総利益	2,411	2,321	▲ 90	▲3.7%
販売管費	2,222	2,102	▲ 120	▲5.4%
営業利益	189	219	29	15.7%
営業外収益	24	34	9	41.3%
営業外費用	9	1	▲ 8	▲85.9%
経常利益	204	252	47	23.4%
特別利益	341	290	▲ 50	▲14.7%
特別損失	29	28	▲ 1	▲4.0%
税金等調整前当期純利益	516	515	▲ 1	▲0.2%
法人税等合計	307	163	▲ 143	▲46.7%
当期純利益	208	351	142	68.2%
非支配株主に帰属する利益	31	24	▲ 7	▲22.8%
親会社株主に帰属する利益	177	327	149	84.2%

1 2016年5月期 決算概況

四半期決算推移

売上、過去最高を更新したソリューション事業が牽引し、前年同四半期比、増収増益

(単位:百万円)



売上高

■ 前年同期比

(単位:百万円)

	2015年5月期	2016年5月期	前期比	
			金額	増減率
コンテンツサービス事業	2,506	2,194	▲ 311	▲12.4%
ソリューション事業	2,609	3,335	725	27.8%
合 計	5,116	5,530	413	8.1%

コンテンツサービス事業が減収ながらも
27.8%増のソリューション事業が牽引し
全体として8.1%増収

1 2016年5月期 決算概況

売上高 (コンテンツサービス事業)

■ 前年同期比

(単位:百万円)

	2015年5月期	2016年5月期	前期比	
			金額	増減率
交 通 情 報	924	876	▲ 48	▲5.2%
エンターテインメント	1,168	1,024	▲ 144	▲12.3%
ラ イ フ ス タ イ ル	413	294	▲ 119	▲28.8%
コンテンツサービス事業	2,506	2,194	▲ 311	▲12.4%

キャリアプラットフォーム向けコンテンツでの
 広告効果の希薄化などが影響し、
 全体として12.4%の減収

※ 「エンターテインメント」は、「ゲーム」、「メール」、「音楽」、「電子書籍」、「海外」を含みます。

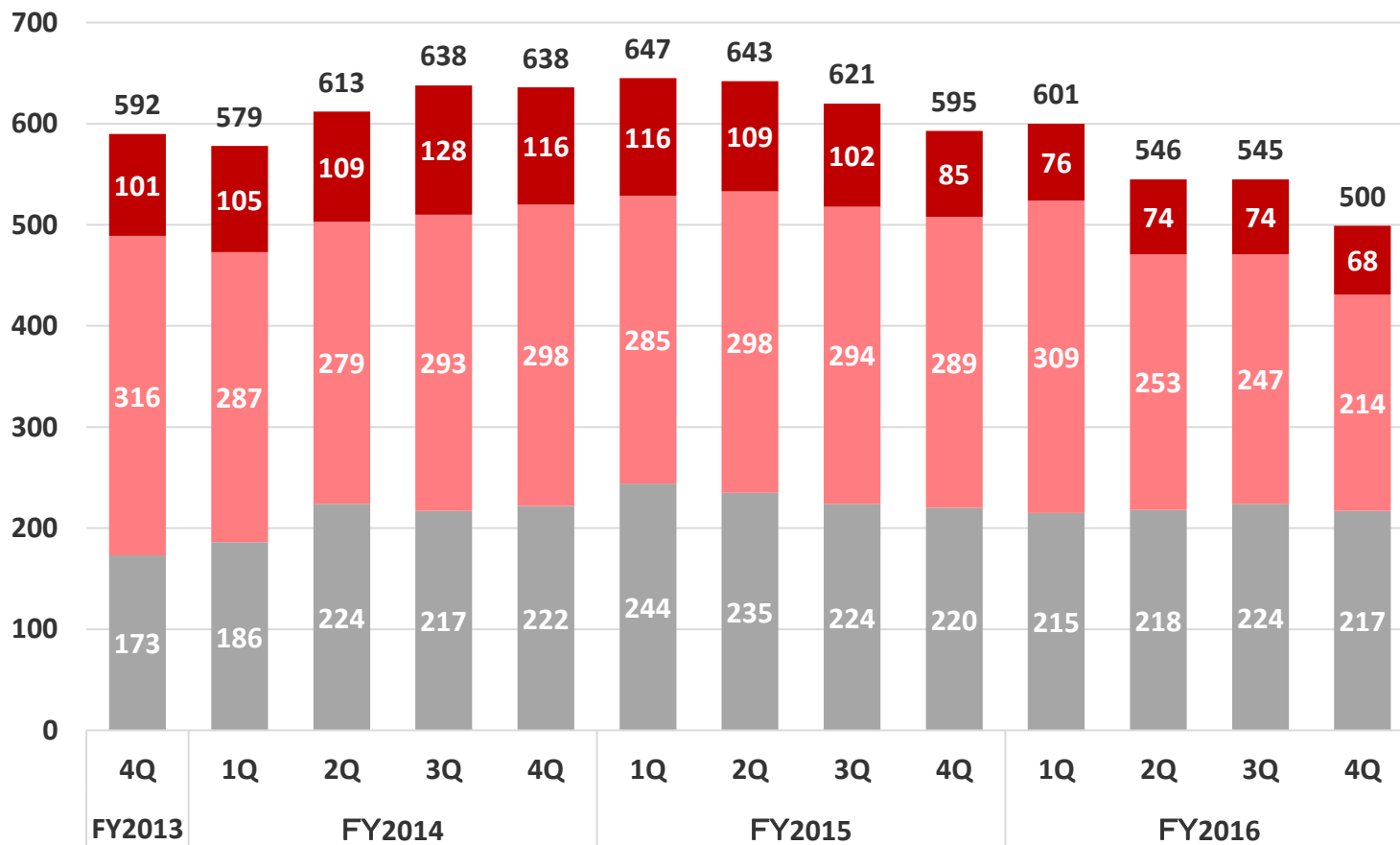
1 2016年5月期 決算概況

売上高 (コンテンツサービス事業)

交通情報、エンターテインメント、ライフスタイルで、前年同四半期比、前四半期比ともに減収

■ 四半期推移

(単位:百万円)



■ 交通情報 ■ エンターテインメント ■ ライフスタイル

※ 「エンターテインメント」は、「ゲーム」、「メール」、「音楽」、「電子書籍」、「海外」を含みます。

1 2016年5月期 決算概況

売上高 (ソリューション事業)

■ 前年同期比

(単位:百万円)

	2015年5月期	2016年5月期	前期比	
			金額	増減率
ソリューション	1,192	1,637	444	37.3%
広告(代理サービス)	1,168	1,304	136	11.7%
海外	249	393	144	58.0%
ソリューション事業	2,609	3,335	725	27.8%

ソリューション(受託開発ほか)が37.3%増、
 広告(広告代理サービス)11.7%増、海外58%増の好調。
 全体として27.8%増収

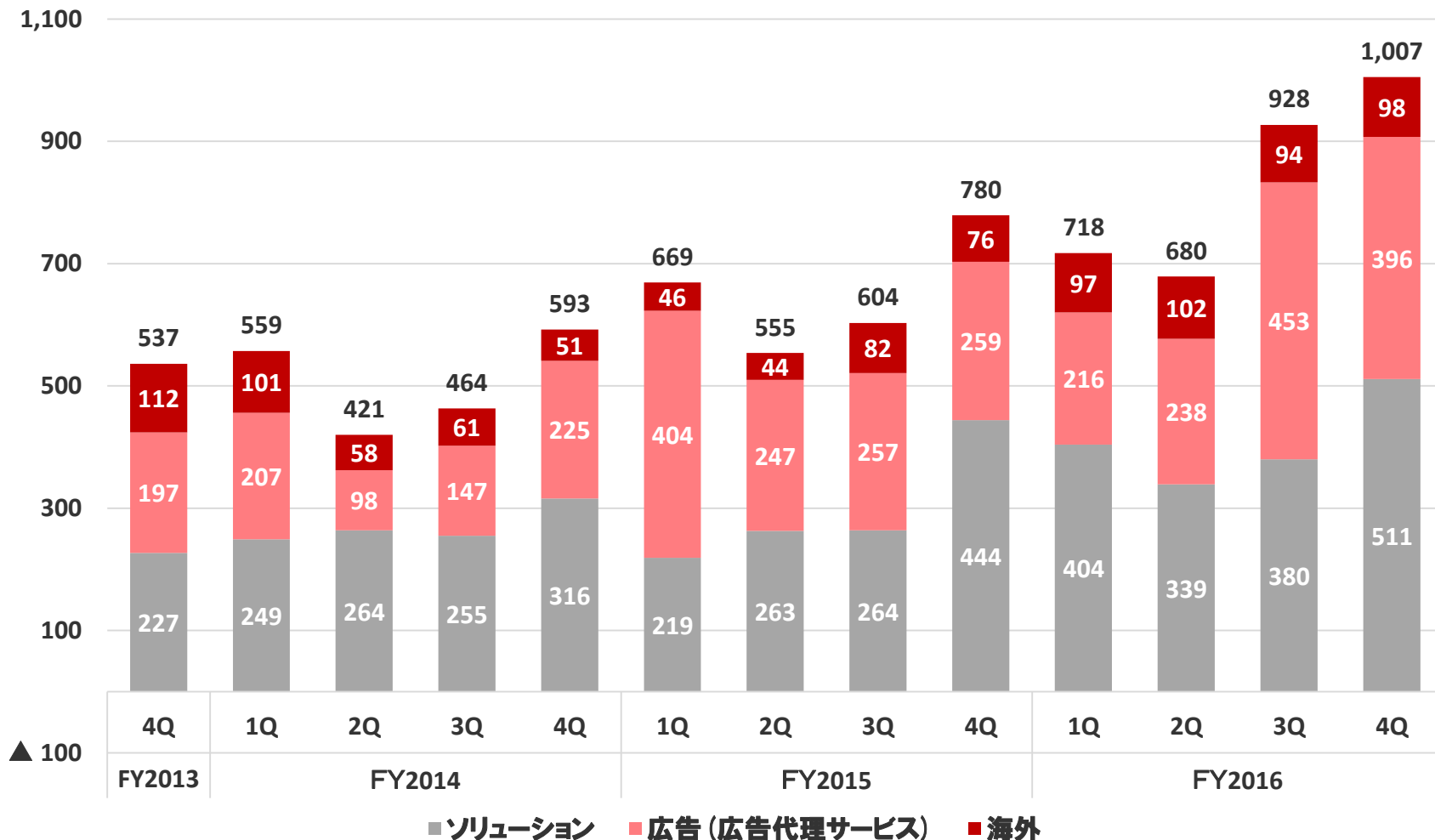
1 2016年5月期 決算概況

売上高 (ソリューション事業)

■ 四半期推移

ソリューション(受託開発ほか)、売上高、過去最高を更新。海外、好調を維持し微増。広告(広告代理サービス)、前年同四半期比53.0%増の好調

(単位:百万円)



売上原価

■ 前年同期比

(単位:百万円)

	2015年5月期	2016年5月期	前期比	
			金額	増減率
売上原価	2,704	3,208	504	18.6%
原価率	52.9%	58.0%	-	-

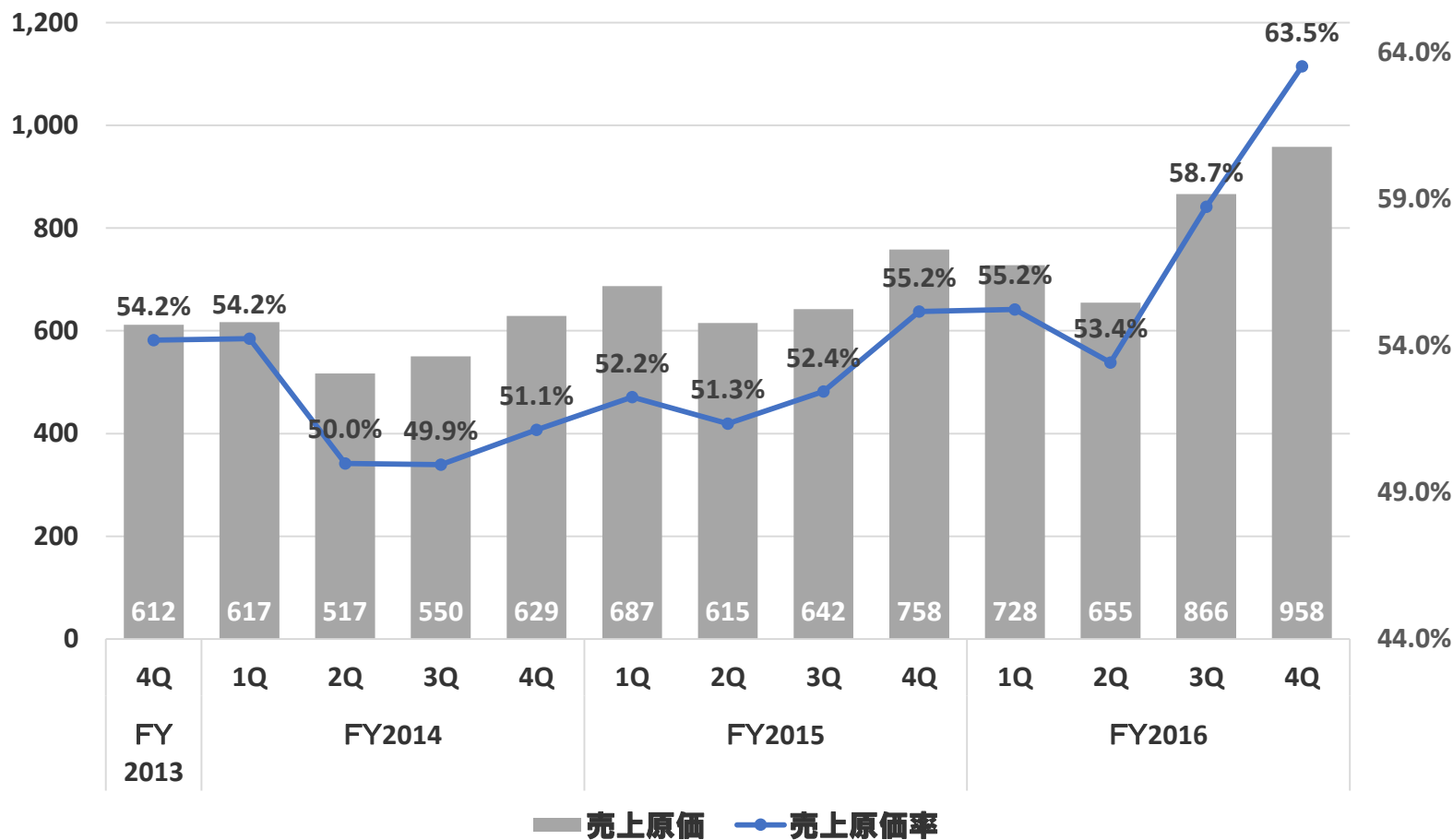
ソリューション事業の売上比率増加に伴い、
原価率が5.1%上昇

売上原価

ソリューション事業の売上増加に伴い、売上原価率が上昇

■ 四半期推移

(単位:百万円)



販売費及び一般管理費

■ 前年同期比

(単位:百万円)

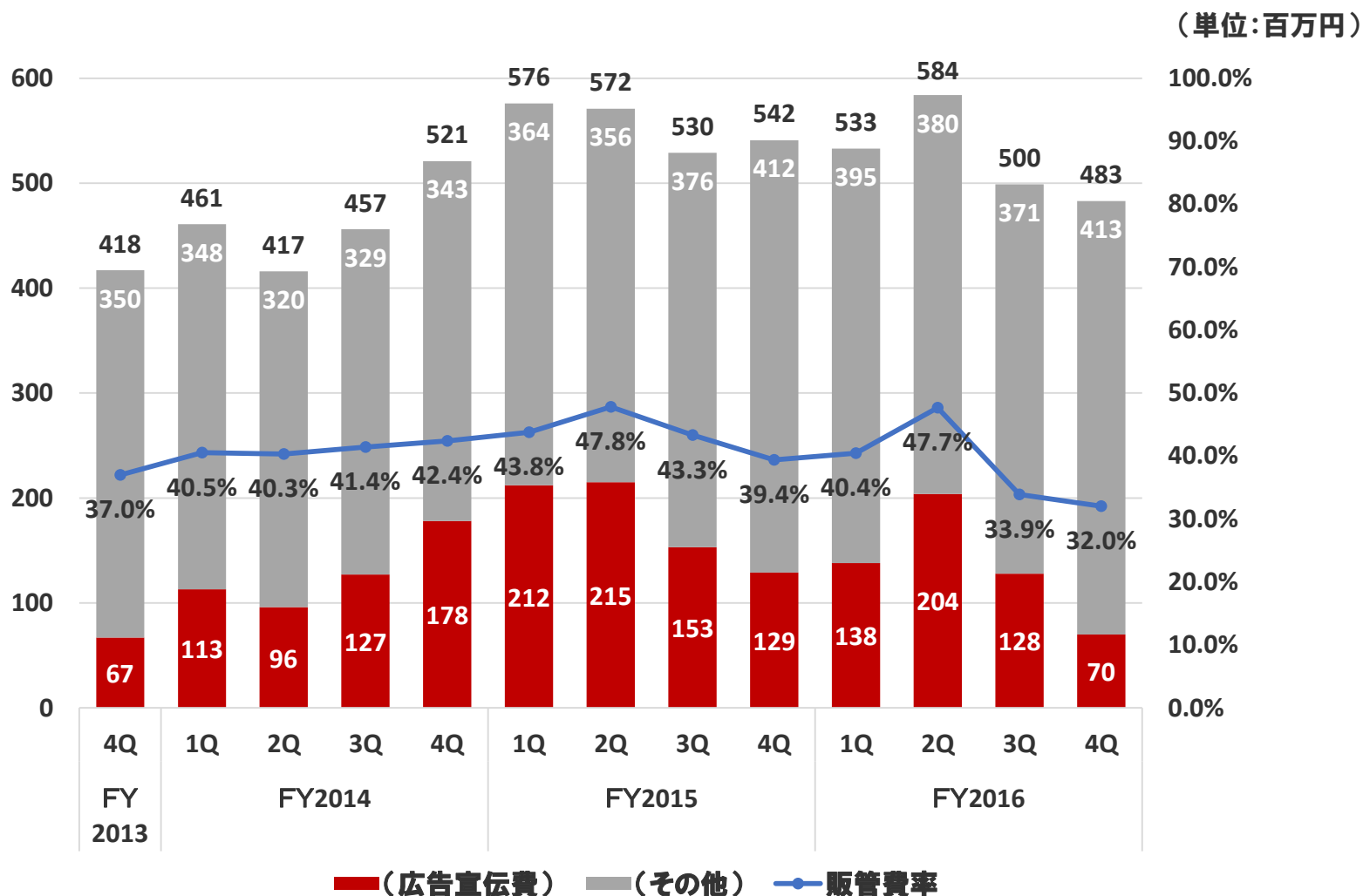
	2015年5月期	2016年5月期	前期比	
			金額	増減率
(広 告 宣 伝 費)	711	541	▲ 170	▲24.0%
(そ の 他)	1,510	1,560	50	3.4%
販 管 費	2,222	2,102	▲ 120	▲5.4%
販 管 費 率	43.4%	38.0%	-	-

前年に実施した
コンテンツサービス事業への積極的な広告戦略を転換。
これに伴う広告宣伝費24.0%の減少により
販管費率5.4%改善

販売費及び一般管理費

広告戦略の転換に伴う広告宣伝費の削減により、
販管費率が改善

■ 四半期推移



FY2017 事業戦略

FY2017 事業戦略 コンテンツサービス事業



セグメント別 事業戦略

「アライアンス強化」ならびに
「新規コンテンツ投入 & サービス拡充」で
ヒット化・プラットフォーム化を推進

主力5コンテンツを軸としたサービス展開



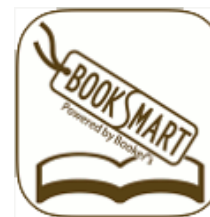
ヘルスケアアプリ
『女性のリズム手帳』



フリマアプリ
『Dealing』



メッセージャー
『Fivetalk』



総合電子書籍サービス
『BOOKSMART』



渋滞情報
『交通情報サービス』

2 コンテンツサービス事業

ライフスタイル

- 「アライアンス強化」、「カバー領域拡大」により、ライフサポートプラットフォーム形成を推進
- ヘルスケア・知育アプリ開発のノウハウをベースに、婚活・育児へカバー領域を拡大
- メッセンジャーアプリ『Fivetalk』を製品との会話インターフェースへ



FY2016の主な実績

『女性のリズム手帳』

- ・(株)タニタと協業し、体組成計とデバイス連携 (2016年1月21日)
- ・エキサイト(株)と業務提携し、共同運営開始 (2016年4月4日)

『Fivetalk』

- ・トヨタ自動車「T-Connect」^(※1)で車載アプリとして提供開始 (2015年6月25日)

『Dealing』

- ・サービス譲受 (2015年12月1日)
- ・良好な個人間商取引を構築

(※1) トヨタの次世代テレマティクスサービス

2 コンテンツサービス事業

エンターテインメント

■ 『ちよこっとゲーム』

広告戦略ならびに新ゲーム投入を継続して行い、「スゴ得コンテンツ」などで更なる人気化を図る

■ 『BOOKSMART』

・東京都書店組合との連携強化

– 作家の発掘・育成支援プロジェクト『東京ブックアワード』を定期開催開始 (2016年6月10日)

・サービス拡充し、会員数拡大へ

– アプリビューワに加え、ブラウザビューワ提供 (2016年6月10日)
– レンタルサービス、取り放題サービス、提供開始 (2016年6月10日)

■ 「Pepper」(ソフトバンク)など、新プラットフォームへコンテンツを配信



FY2016の主な実績

- ・「RoBoHoN」パートナーに認定 (2016年5月10日)
- ・「BOOKSMART」で、スマホ・タブレットに加えPC向けサービス開始

2 コンテンツサービス事業

交通情報

Aris 交通情報サービス

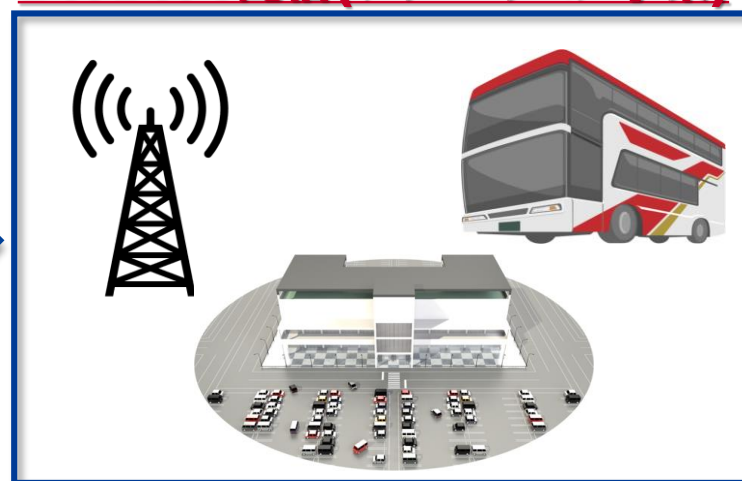
- 約20万人の有料会員をベースに継続課金
- 顧客エンゲージメントを向上する機能追加
- キャリアプラットフォームに加え、新たなプラットフォームでの配信開始へ
- BtoBtoC情報配信を積極化

BtoC配信(コンテンツサービス事業)



積極展開

BtoBtoC配信(ソリューション事業)



FY2016の主な実績



『交通情報サービス』

- ・BtoBtoC情報配信を積極展開
 - 京浜急行バス(株)、バスロケーションシステム (2016年3月)

- (株)テレビ神奈川、データ放送 (2016年4月4日)

FY2017 事業戦略 ソリューション事業



セグメント別 事業戦略

アプリ開発からシステム構築・音声・新技術まで
トータルソリューションをワンストップで提供し、
ソリューション事業の一層の拡大を図る



ソリューション (受託開発ほか)

受託開発

■ トータルソリューションサービス

企業の情報システム投資拡大の好機を捉え、新規顧客開拓を推進

■ 地方創生ビジネス

- ・自治体による取組みが活発化する中で、「少子化対策」、「観光促進」を中心に積極推進
- ・(株)スマートバリューとの協業による案件拡大
- ・グループシナジー強化

FY2016の主な実績

【受託開発】

- ・(株)スマートバリューと業務提携 (2016年2月18日)
- ・IDCフロンティアと業務提携し、統合運用監視サービス『プレミアクラウド』提供開始 (2015年6月18日)

【地方創生ビジネス】

- ・千葉県、少子化対策アプリ『ちばMy Style Diary』 (2015年8月20日)
- ・静岡県下田市、子育て応援アプリ『しもだこどもDiary』 (2016年2月29日)
- ・観光クラウド『観光指さしナビ』提供開始 (2015年8月10日)
- ・歴史探訪ARナビアプリ『白石しろしろナビ』 (2016年4月1日)
- ・山口県「東岐波太陽光発電所」開所式 (2016年5月15日)

パッケージサービス

■ 教育クラウド『eマナビー』販売開始

■ 『BizTalk』、『AplosOne』

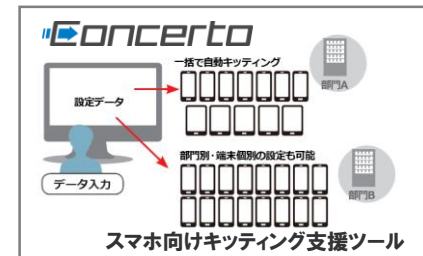
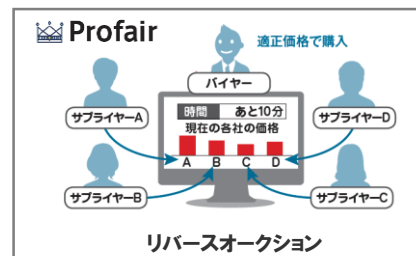
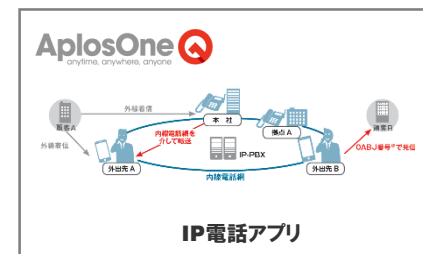
機能・ユーザビリティを強化し、ユーザ拡大へ

■ 『Profair』

セミナー実施など顧客開拓に注力

■ 『Concerto』

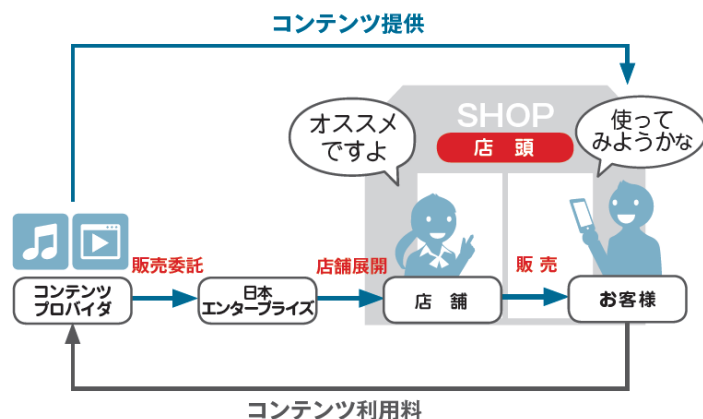
直販に加え、パートナー制を導入しチャンネル拡大へ



3 ソリューション事業

広告（広告代理サービス）

- コンテンツ特性を活かした新たな販路開拓へ
- 優良コンテンツを提供
- タイアップ企画の継続実施



FY2016の主な実績

- ・「市場環境の変化への柔軟な対応」、「営業施策の着実な実施」により、売上過去最高を更新
- ・「映画、ドラマ、アニメ見放題」、「旅行ガイド」などの優良コンテンツを提供

海外

- 引続き、法人営業に注力し販売拡大へ
- 既存2店舗に続き、新たに「御橋路店」営業開始（2016年4月21日※1）

FY2016の主な実績

- ・端末販売数、前期比190%超

（※1）中国のFY2017：2016年4月1日～2017年3月31日

新技術領域での研究開発も積極化

HEMS	電力の見える化プロダクツ、商品開発を進行
スマート農 業	福島県会津若松市「次世代型食品生産トライアル事業」（2015年5月29日）
ドローン	有線ドローン群制御技術『Doronet』（2016年3月28日）

3 ソリューション事業

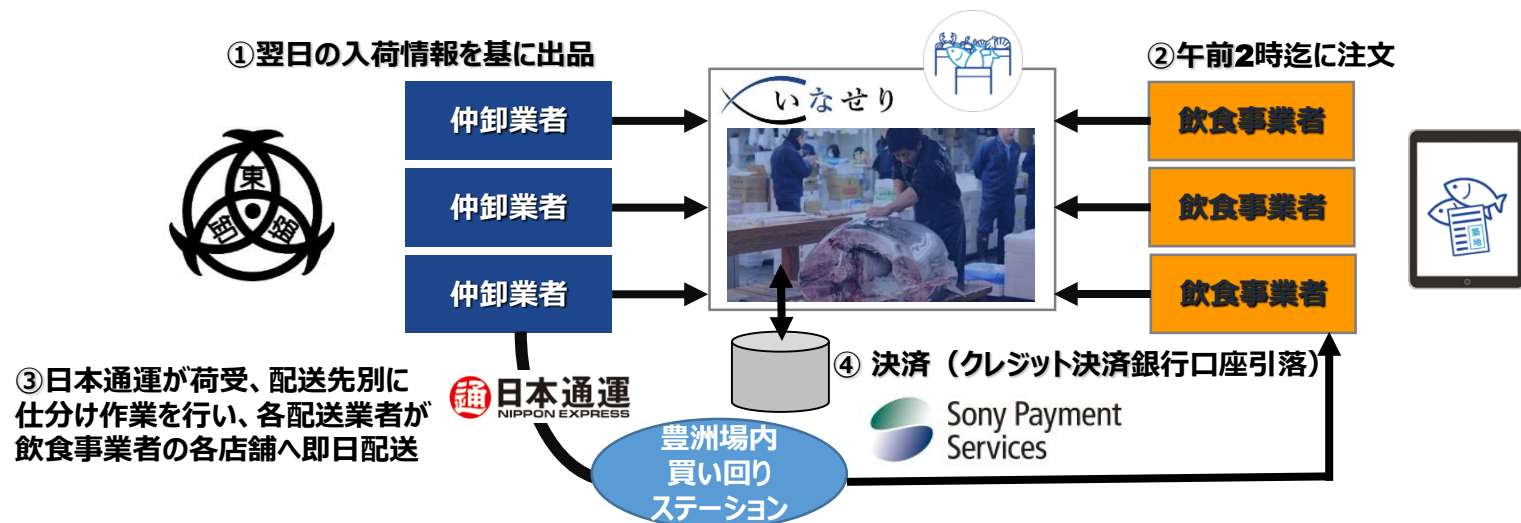
株式会社いなせり

- 社名：株式会社いなせり
- 代表者名：萩原 義勝
- 所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-8
- 設立：平成28年6月3日
- 資本金：75百万円(別途、資本準備金75百万円)
- 事業内容：東京都中央卸売市場築地市場・東京魚市場
卸協同組合公式電子商取引サービス『いなせり』
の企画・開発・運営
- 出資比率：日本エンタープライズ株式会社 100.0%



『いなせり』発表、共同記者会見(2016年6月3日)

いなせり 組合(約600社)初のEC事業



業績予想と事業展開

連結業績予想

(単位:百万円)

	2016年5月期	2017年5月期 (予想)	前期比	
			金額	増減率
売上高	5,530	5,300	▲ 230	▲4.2%
営業利益	219	330	110	50.2%
経常利益	252	350	97	38.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	327	135	▲ 192	▲58.7%

1株当たり年間配当金(2017年5月期予想):3.00円

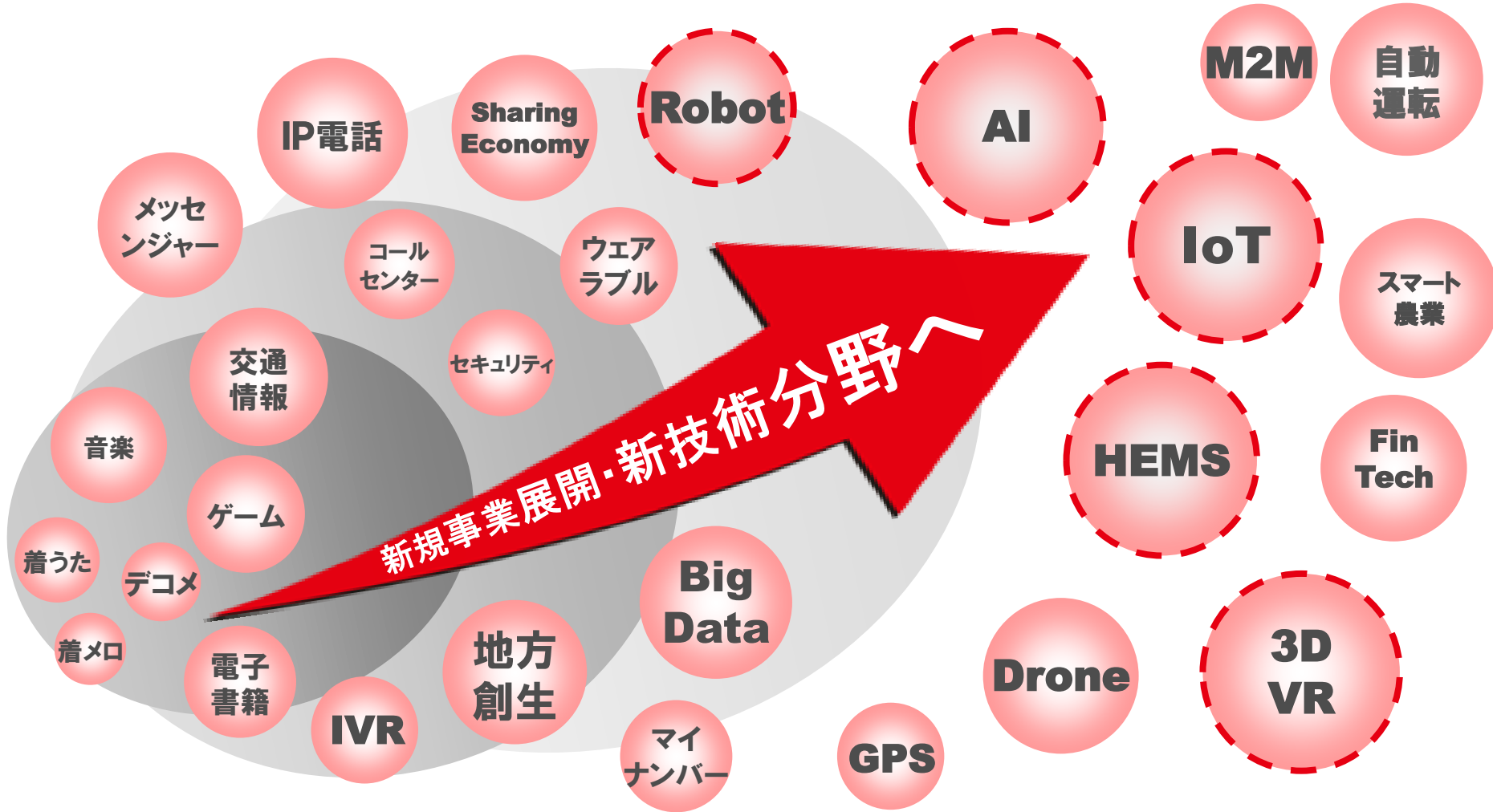
ソリューションが引き続き牽引するものの、
行政の規制による影響やコンテンツ市場の環境変化を鑑み、
売上高4.2%の減収見込み。

一方、原価率改善ならびに広告戦略転換による販管費減少で
営業利益50.2%、経常利益38.6%の増益見込み。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期の
特別利益(投資有価証券売却益)剥落により、58.7%減益見込み。

事業展開

スマートデバイス時代における事業領域の拡大



日本エンタ

検索

<http://www.nihon-e.co.jp/ir/>

当社ホームページの「投資家情報」では
決算情報やIR資料、最新のニュースリリース、会社情報等をご案内しています。
IR情報やプレスリリース等をメールでお知らせする
「適時開示アラートメール」もご利用下さい。

※本資料に掲載された意見、予測などは、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。
※本資料に掲載された数値には、四捨五入による若干の計算の差異がございます。